

議会報告「市民との意見交換会」実施報告書

開催日時	平成 27 年 8 月 6 日(木) 13 時 30 分～15 時 15 分
開催場所	加西市議会棟議員協議室
出席議員	<ul style="list-style-type: none"> ・班 長 長田謙一 ・副班長 丸岡弘満 ・司会 中右憲利 ・報告者 深田真史 ・記録者 黒田秀一 ・その他 原田久夫 ・議 長 三宅利弘
参加市民数	32 人
実施内容報告	<p>1 部 議会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会だよりの建設経済厚生委員会の所管の中で高齢者や身体の不自由な方への福祉施策の表現が時代に逆行している。表現の仕方が悪い。障がい者という言葉の方が望ましい。障がい者を認めてほしい。 ・集团的自衛権や安保法案を議会では議論されたか。どのような内容か。 →法案を廃案にするという請願と推進しようという陳情が出てきて、どちらも否決であった。慎重審議をしてほしいという意見書を加西市議会として提出している。
	<p>2 部 意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ※各団体の事業や活動の報告とその現状や問題点等を話してもらう。 ・グランドゴルフの会場である市民グランドまでの駐車場が遠い。教育委員会から車の移動の指摘があり駐車場の改善をお願いしたい。 ・一人での生活では困窮者がいます。就職、将来に対して不安である。プチマルシェ、マックスバリュ、イオンの募金ボックスにレシートを入れてほしい。企業からの還元により活動資金となっている。議員にもっと理解してほしい。 ・福祉会館等に活動の部屋が無くなった。古本市もない。 ・障がい者年金では生活が出来ないので市にも支援をお願いしたい。 ・通行料やタクシーの免除や割引において精神障がい者との格差がある ・重度精神障がい者に対する自立支援制度の確立をおねがいしたい。 加西市も医療費の助成をお願いしたい。グループホームを立ち上げたい ・手話を普及させたい。市民病院眼科には番号がない。 ・議会日より、市老連の広報CDに録音し送付しているが、議会日よりは人気がない。 ・働きたい、年金手帳があっても年金の不支給。 ・就労B型事業所で作業しながら生活できない方の支援しているが、親の高齢化が心配。 ・障がい者年金打ち切りの調査をしてほしい。支援学校と勉強会をしたい。予算がほしい。 ・編み物教室や手芸教室の開催。 ・手話講座を学校で教えている。聴覚障がい者の情報がほしい。福祉課に手話通訳者の設置してほしい。
要望・提言	ほとんどが要望・提言であった。
その他特記事項	

平成 27 年 8 月 20 日

加西市議会議長 三宅 利弘 様

第B班 班長 長田 謙一

